

新宿区次世代育成支援に関する調査 報告書《概要版》

国において平成 15 年 7 月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、各自治体が次世代育成支援のための具体的な「行動計画」を策定し、平成 17 年度から実施することになりました。このため、平成 15 年 10 月、新宿区におきましても、行動計画の策定に向けて、区民の皆さまの子育て支援に関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するために、「次世代育成支援に関する調査」を実施いたしました。ここに調査結果の一部を紹介いたします。

◆ 調査概要

(1) 調査対象：

就学前児童の保護者調査	0 歳～5 歳の子ども の保護者 住民基本台帳に基づく層化無作為抽出
小学生の保護者調査	6 歳～11 歳の子ども の保護者 住民基本台帳に基づく層化無作為抽出
中学生調査	区立中学校（13 校）、私立中学校（7 校）に通う中学 1 年生～3 年生及び児童館を利用している中学生

(2) 調査方法：「就学前児童の保護者調査」「小学生の保護者調査」は郵送配布・郵送回収、「中学生調査」は学校及び児童館を經由して配布・回収

(3) 回収状況：

	対象者数	有効回収数	有効回収率
就学前児童の保護者調査	2,071	1,364	65.9%
小学生の保護者調査	2,024	1,302	64.3%
中学生調査	調査数 1,922 1 年生 634、2 年生 662、3 年生 626		

◆ この冊子の見方

- ・ 調査結果の数値は、回答率(%)で表示しています。回答率(%)の母数は、その質問項目に該当する回答者の総数であり、その数は TOTAL 及び N で示しています。
- ・ 回答率(%)については、小数点以下第 2 位を四捨五入し、少数第 1 位までを表示しています。このため、その合計数値は必ずしも 100%とはならない場合があります。
- ・ 回答には、単数回答（は 1 つ）と複数回答（はいくつでも）の 2 種類があります。複数回答の場合、その回答率(%)の合計は 100%を超える場合があります。

◆ 目次

～ 就学前児童・小学生の保護者調査の結果 ～		● 保育サービスの利用状況、利用意向…………… 9
● 子ども、家族の状況…………… 2		● 子どもが病気になったときの対応…………… 10
● 子育てについて…………… 2		● 一時預かりについて…………… 10
● 地域での子育て支援について…………… 4		
● 住環境について…………… 5		～ 中学生調査の結果 ～
● 子どもの遊び場や外出環境について…………… 5	● 家族の状況…………… 11	
● 仕事と子育ての両立について…………… 6	● ふだんの生活や考えについて…………… 11	
● 子育て支援事業について…………… 6	● 将来について…………… 14	
● 新宿区の子育て環境について…………… 7	● 乳幼児とのふれあい体験について…………… 14	
● 子育て支援サービスの認知度・利用経験・利用意向…………… 8	● 新宿区についての考え方について…………… 15	

～ 就学前児童の保護者調査、小学生の保護者調査の結果 ～

● 子ども、家族の状況

就学前児童は、「一人っ子」が39%、「二人きょうだい」が45%
 小学生は、「一人っ子」が18%、「二人きょうだい」が56%、「三人きょうだい」が22%

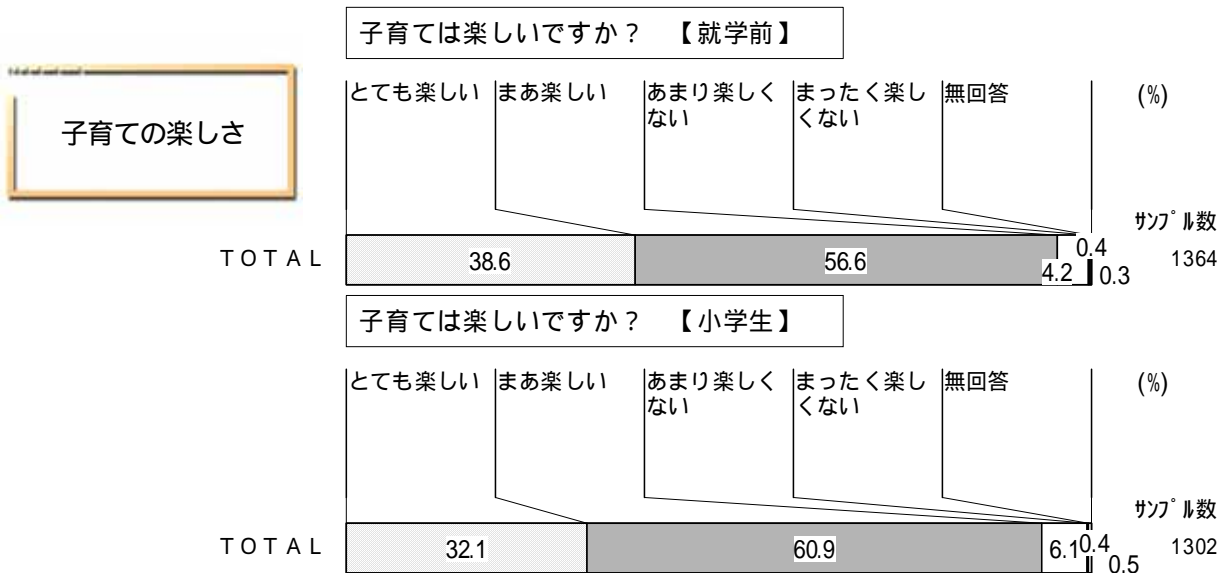
就学前児童は、「両親と同居」が93%、「ひとり親家庭」が5%
 小学生は、「両親と同居」が86%、「ひとり親家庭」が9%

祖父または祖母と暮らしているのは、就学前児童の14%、小学生の21%

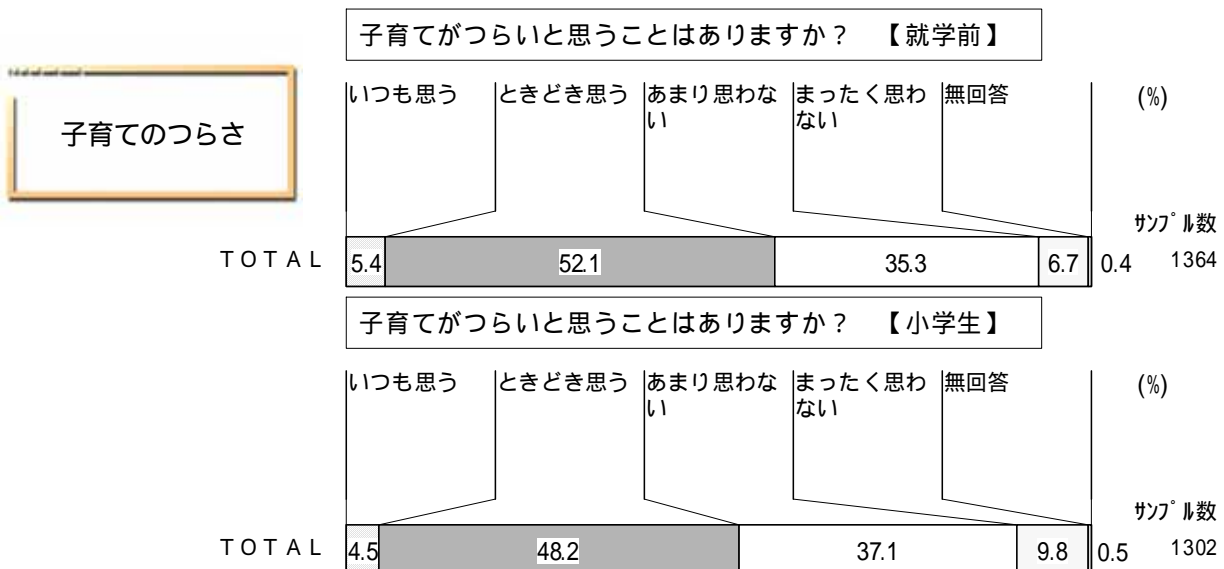
主に子どもの世話をしている保護者(母親が95%以上)が就労している世帯は、就学前児童の39%、小学生の54%

● 子育てについて

子育てを「とても楽しい」と思っている保護者は、就学前児童では39%、小学生では32%

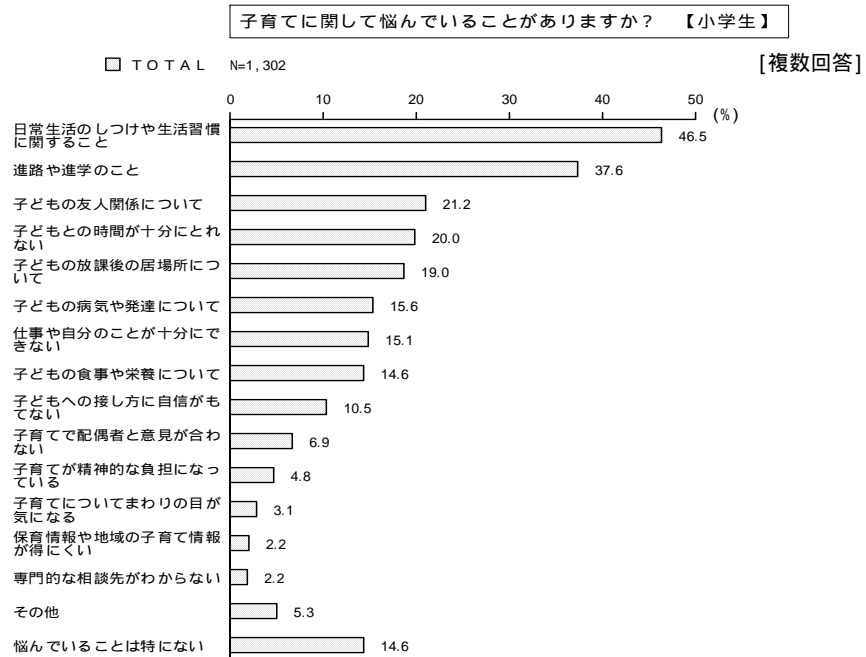
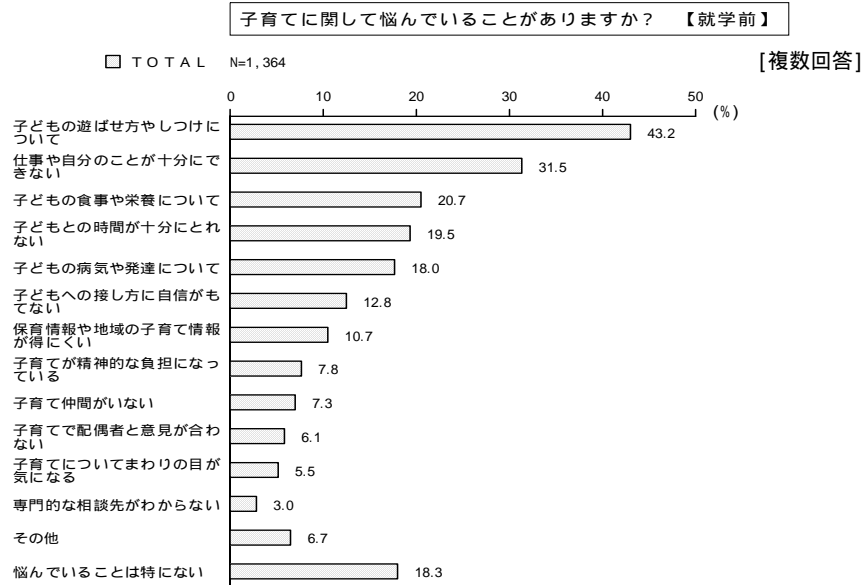


保護者の約5%は、子育てがつらいと「いつも思う」と回答



子育てに関する悩みの第1位は、就学前児童では「子どもの遊ばせ方やしつけについて」、小学生では「日常生活のしつけや生活習慣に関すること」

子育ての悩み



子育てでわからないことや悩み事があるときには、就学前児童の保護者の81%、小学生の保護者の76%が配偶者(夫・妻)に相談

悩み事の相談先

- 【就学前児童】 N = 1,364 複数回答
- 1位 配偶者(夫・妻) 81%
 - 2位 父母(子どもの祖父母) 67%
 - 3位 保育園の保育士、幼稚園の先生 33%
- 【小学生】 N = 1,302 複数回答
- 1位 配偶者(夫・妻) 76%
 - 2位 父母(子どもの祖父母) 47%
 - 3位 近所の知人 35%

利用したい情報提供機関の第1位は、就学前児童では「幼稚園」、小学生では「学校」、第2位はともに「子ども家庭支援センター・地域子育て支援センター」

利用したい
情報提供機関

【就学前児童】 N = 1,364 複数回答

- 1位 幼稚園 44%
- 2位 子ども家庭支援センター・地域子育て支援センター 44%
- 3位 保育園 42%

【小学生】 N = 1,302 複数回答

- 1位 学校 55%
- 2位 子ども家庭支援センター・地域子育て支援センター 26%
- 3位 児童館 20%

必要だと思う相談方法の第1位は、就学前児童では「保育園や児童館、保健センターなど身近な場所での相談」、小学生では「子育て支援サービスを総合的に紹介してくれるサービス」

必要な相談方法

【就学前児童】 N = 1,364 複数回答

- 1位 保育園や児童館、保健センターなど身近な場所での相談 49%
- 2位 子育て支援サービスを総合的に紹介してくれるサービス 46%
- 3位 夜間・休日の相談 36%
- 24時間対応の子育て電話相談 36%

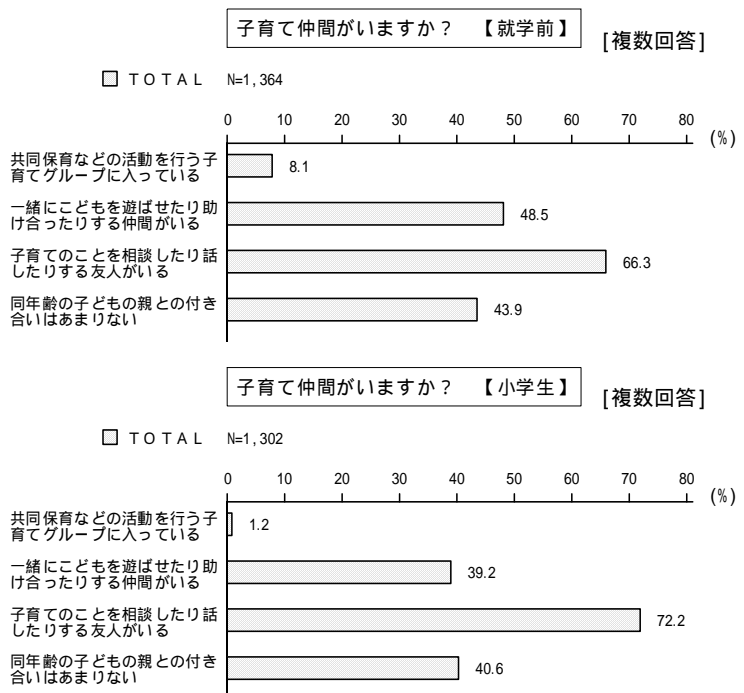
【小学生】 N = 1,302 複数回答

- 1位 子育て支援サービスを総合的に紹介してくれるサービス 47%
- 2位 24時間対応の子育て電話相談 30%
- 3位 保育園や児童館、保健センターなど身近な場所での相談 30%

● 地域での子育て支援について

就学前児童の保護者の66%、小学生の保護者の72%には「子育てのことを相談したり話す友人がいる」が、約4割は「同年齢の子どもの親とのつきあいはあまりない」と回答

子育て仲間



子育てに必要な地域の取り組みの第1位は、就学前児童では「子育て中の親子が集まったり、遊べる場を増やす」、小学生では「学校や保護者等が協力し子どもの安全や非行防止をする」

子育てに必要な地域の取り組み

【就学前児童】 N = 1,364 複数回答

- 1位 子育て中の親子が集まったり、遊べる場を増やす 64%
- 2位 子どもと親が一緒できる活動を増やす 44%
- 3位 学校や保護者等が協力し子どもの安全や非行防止をする 42%

【小学生】 N = 1,302 複数回答

- 1位 学校や保護者等が協力し子どもの安全や非行防止をする 57%
- 2位 子育て中の親子が集まったり遊べる場を増やす 42%
- 3位 子どもの活動の育成等に行政や地域団体等が連携する 39%

● 住環境について

子育て世帯が住みやすい環境整備のために区が進めるべき住宅施策の第1位は「子育て世帯に対する住宅取得・賃借等のための融資助成」

● 子どもの遊び場や外出環境について

子どもの遊び場で困っていることの第1位は、就学前児童では「雨に日に遊べる場所がない」、小学生では「思い切り遊ぶために十分な広さがない」こと

遊び場で困っていること

【就学前児童】 N = 1,364 複数回答

- 1位 雨の日に遊べる場所がない 46%
- 2位 不衛生である 36%
- 3位 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない 32%

【小学生】 N = 1,302 複数回答

- 1位 思い切り遊ぶために十分な広さがない 45%
- 2位 雨の日に遊べる場所がない 38%
- 3位 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない 38%

就学前児童の保護者が、子どもと外出に困ることの第1位は、「交通機関や建物にベビーカーでの移動の配慮がない」こと

小学生の保護者が、子どもと外出あるいは子どもが外出する際に困ることの第1位は、「子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと」

外出の際に困っていること

【就学前児童】 N = 1,364 複数回答

- 1位 交通機関や建物にベビーカーでの移動の配慮がない 63%
- 2位 トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない 52%
- 3位 歩道の段差等がベビーカーや自転車の通行の妨げになる 47%

【小学生】 N = 1,302 複数回答

- 1位 子どもが犯罪の被害にあわないか心配なこと 58%
- 2位 危険な場所で遊んで事故にあうか心配なこと 38%
- 3位 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること 33%

仕事と子育ての両立について

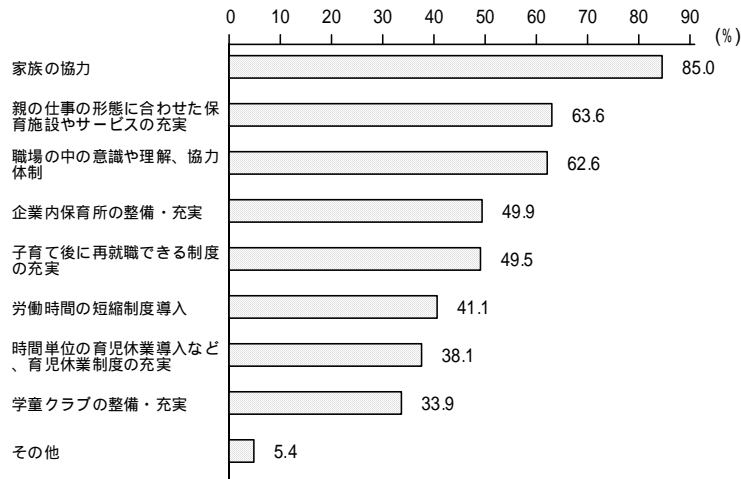
仕事と子育ての両立のために最も必要なことは「家族の協力」

仕事と子育ての
両立に必要なこと

仕事と子育ての両立のためには何が必要ですか？ 【就学前】

□ TOTAL N=1,364

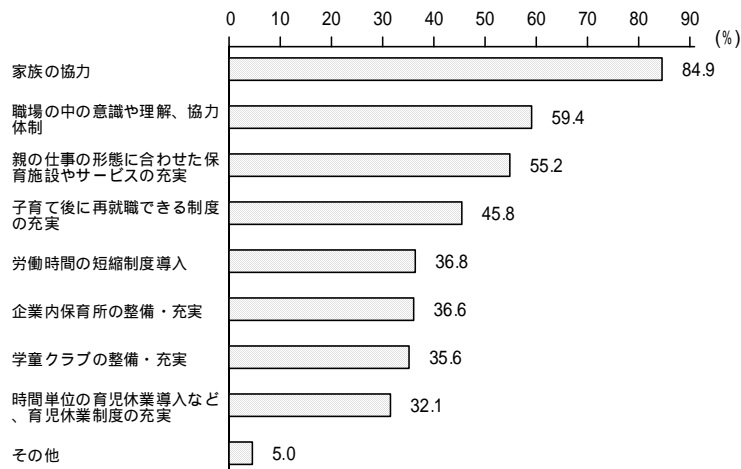
[複数回答]



仕事と子育ての両立のためには何が必要ですか？ 【小学生】

□ TOTAL N=1,302

[複数回答]



子育て支援事業について

子育て支援事業に望むことは、第1位「児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助」、2位「子どもが安心して遊べる公園づくりなど」、3位「仕事と子育てが両立しやすい環境整備」

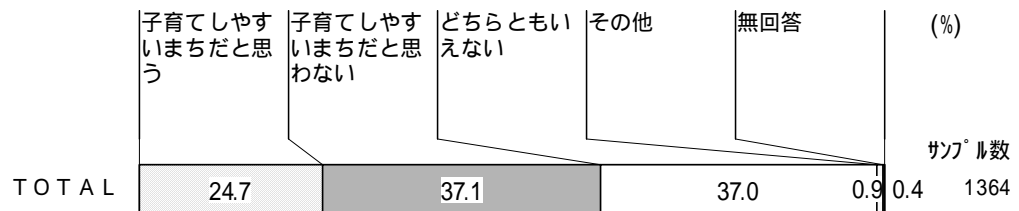
新宿区の子育て環境について

就学前児童の保護者では、新宿区は「子育てしやすいまちだと思う」が 25%、「思わない」が 37%

子育てしやすいまちだと思う理由の第1位は、「交通機関が便利」なこと

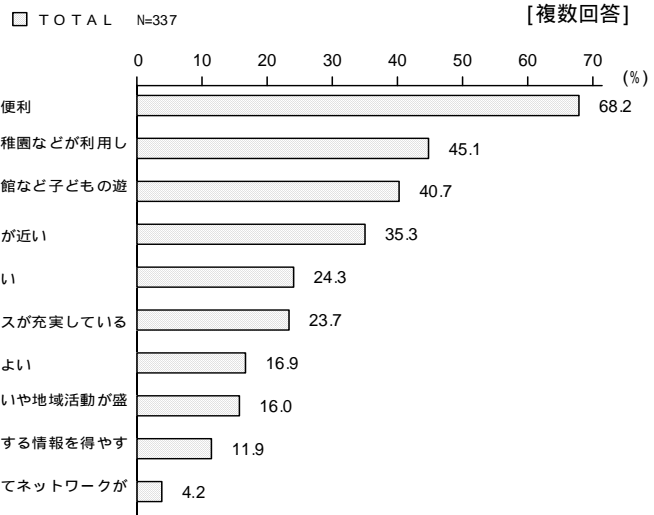
子育てしやすいまちだと思わない理由の第1位は、「事故や犯罪が多く危険」なこと

新宿区は子育てをしやすいまちだと思いますか？ 【就学前】

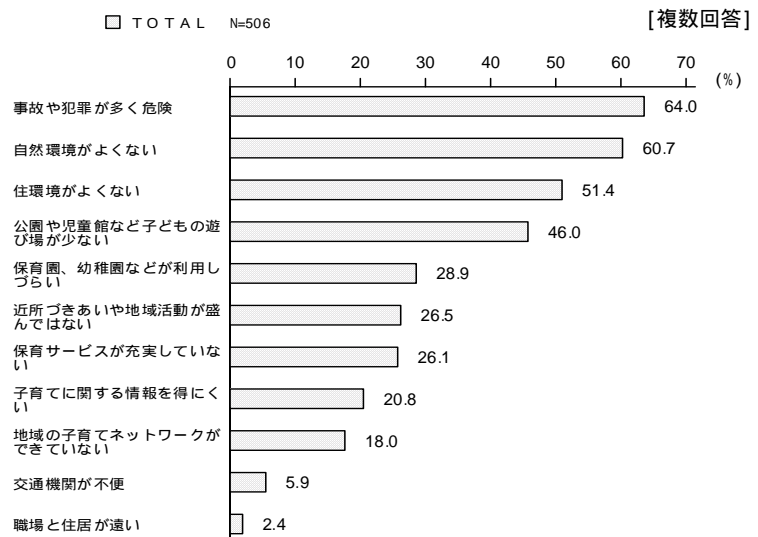


新宿区は子育てを しやすいまち？

子育てをしやすいまちだと思う理由は何ですか？



子育てをしやすいまちだと思わない理由は何ですか？



● 子育て支援サービスの認知度・利用経験・利用意向

最も利用されているサービスは「児童館」、最も利用意向が高いサービスは「図書館児童サービス（絵本の貸出等）」

【就学前】N=1,364

サービスの種類	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい	利用経験と利用意向の差
子ども家庭支援センター（中落合）	52.1%	19.4%	35.7%	16.3ポイント
地域子育て支援センターふたば	14.4%	2.9%	23.5%	20.6ポイント
児童館	93.0%	62.8%	82.3%	19.5ポイント
ファミリーサポート事業	56.2%	7.8%	49.6%	41.8ポイント
子どもショートステイ	32.3%	1.0%	27.2%	26.2ポイント
保育園の育児相談	56.1%	7.8%	36.6%	28.8ポイント
保育園の一時保育	64.2%	6.8%	44.4%	37.6ポイント
保育園の病後児保育	37.7%	2.1%	38.6%	36.5ポイント
保健センターの育児グループ	34.9%	12.0%	26.9%	14.9ポイント
保健センターの育児相談	74.1%	24.5%	48.1%	23.6ポイント
幼稚園での未就学児親子への園施設開放	66.6%	35.3%	56.2%	20.9ポイント
幼稚園での子育て相談	39.4%	6.6%	40.4%	33.8ポイント
教育センターの教育相談	21.3%	1.8%	39.9%	38.1ポイント
図書館児童サービス（絵本の貸出等）	84.5%	56.8%	88.5%	31.7ポイント

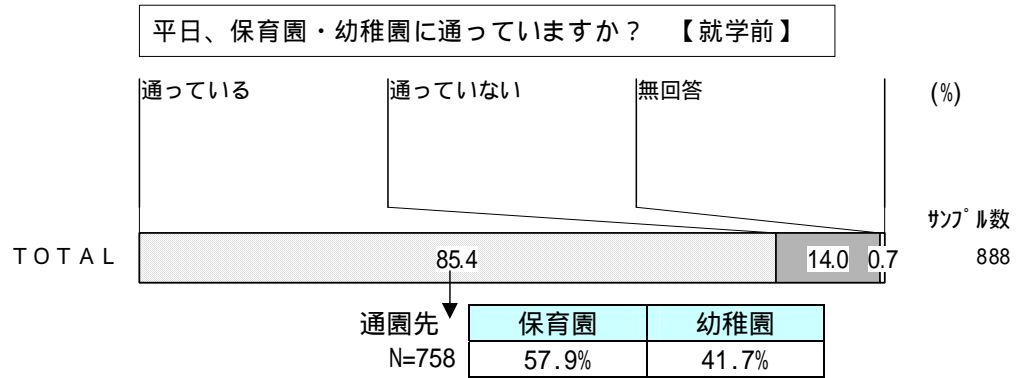
【小学校】N=1,302

サービスの種類	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい	利用経験と利用意向の差
子ども家庭支援センター（中落合）	27.3%	4.3%	17.3%	13.0ポイント
地域子育て支援センターふたば	5.8%	0.2%	11.9%	11.7ポイント
児童館	95.5%	81.0%	73.7%	-7.3ポイント
ファミリーサポート事業	42.5%	3.8%	29.7%	25.9ポイント
子どもショートステイ	12.7%	0.3%	18.1%	17.8ポイント
保育園の育児相談	50.5%	5.2%	10.0%	4.8ポイント
保育園の一時保育	51.8%	4.5%	10.4%	5.9ポイント
保育園の病後児保育	29.3%	1.1%	10.3%	9.2ポイント
保健センターの育児グループ	27.8%	5.3%	6.5%	1.2ポイント
保健センターの育児相談	60.7%	13.0%	18.7%	5.7ポイント
幼稚園での未就学児親子への園施設開放	61.1%	28.3%	13.7%	-14.6ポイント
幼稚園での子育て相談	36.7%	4.8%	9.8%	5.0ポイント
教育センターの教育相談	46.2%	5.2%	28.0%	22.8ポイント
図書館児童サービス（絵本の貸出等）	90.2%	74.9%	81.4%	6.5ポイント

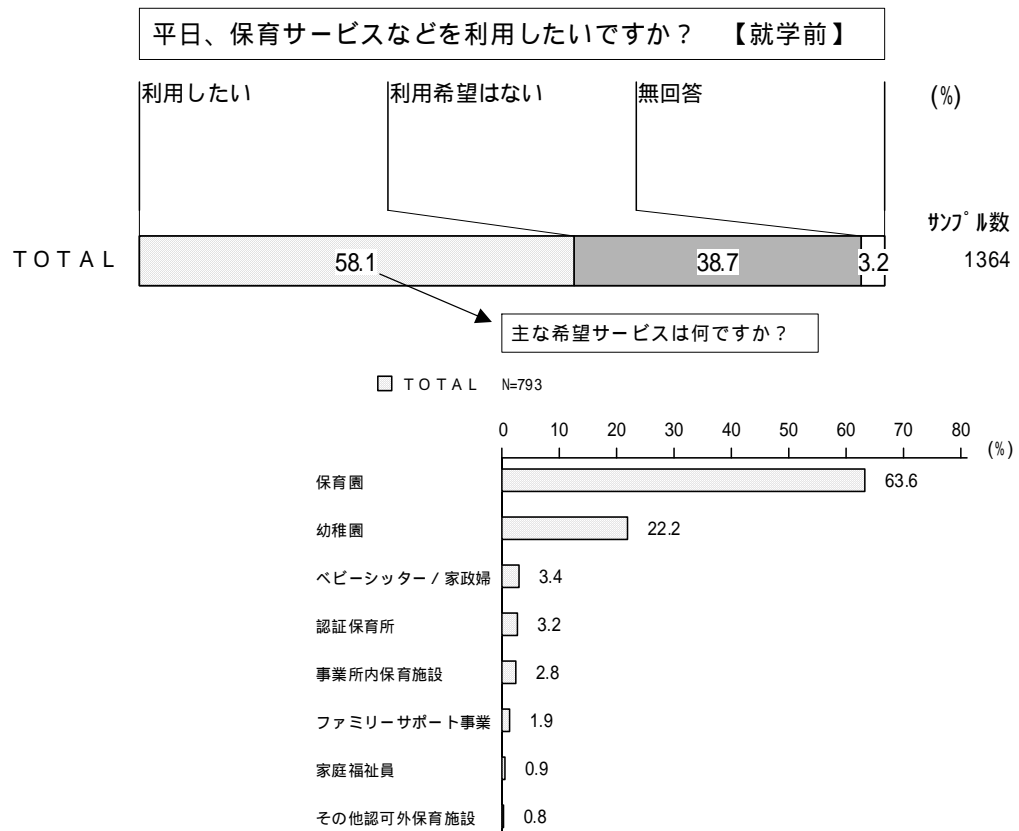
● 保育サービスの利用状況、利用意向

平日、保育サービス（保育園、幼稚園、認可外保育施設、ベビーシッター、家政婦及びファミリーサポート事業を含む）を利用したり、親族・知人に子どもを預けている保護者は65%

保育サービスを利用したり、親族・知人に子どもを預けているケースのうち、保育園・幼稚園に通っているのは85%（通園先は、「保育園」が58%、「幼稚園」が42%）



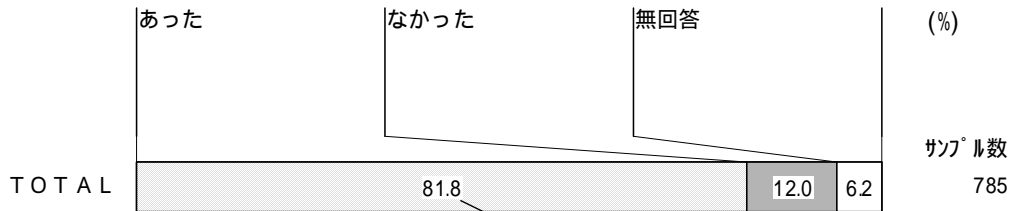
平日、保育サービスなどを利用したいと考えている保護者は58%
主に希望するサービスは、保育園が64%、幼稚園が22%



子どもが病気になったときの対応について

82%の保護者が、この1年間に子どもが病気で保育園・幼稚園・認可外保育施設を休まなければならないことがあった

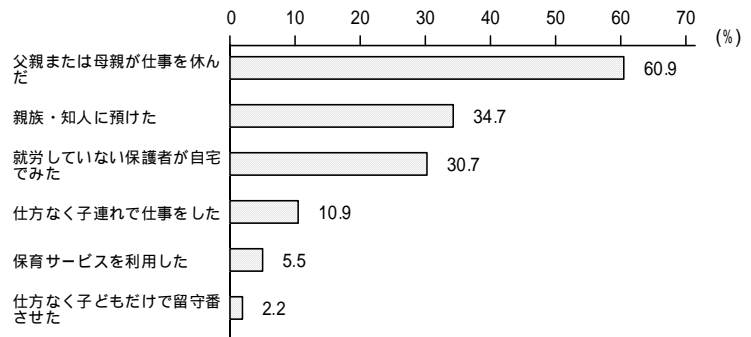
保育園や幼稚園などを休まなければならないことがありましたか？ 【就学前】



子どもが病気になったら？

どのように対処しましたか？ 【複数回答】

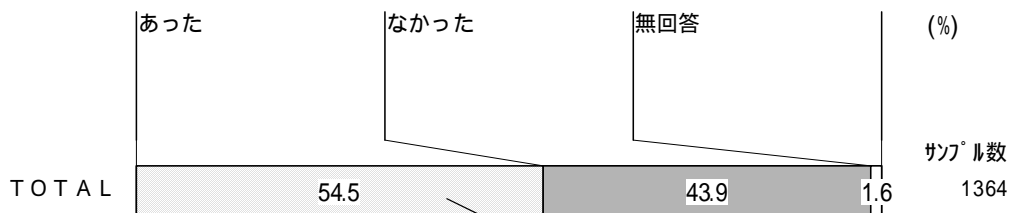
□ TOTAL N=642



一時預かりについて

55%の保護者が、この1年間に緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）で、日中、子どもの面倒をみられなくなったことがある

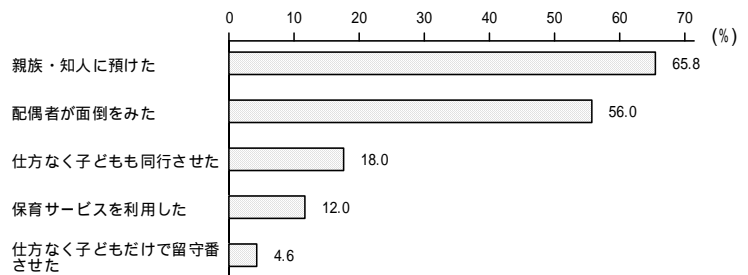
日中、子どもの面倒をみられなくなったことはありましたか？ 【就学前】



緊急の用事があったとき子どもは？

どのように対処しましたか？ 【複数回答】

□ TOTAL N=743



～ 中学生調査の結果 ～

● 家族の状況

「一人っ子」が15%、85%にはきょうだいがいる

● ふだんの生活や考えについて

何か相談したいことや聞いてほしいことがあったときに気軽に話せる人の第1位は、「学校の友だち・先輩」

気軽に相談
できる相手

【中学生】 N = 1,922 複数回答
 1位 学校の友だち・先輩 68%
 2位 母 44%
 3位 学校以外の友だち・先輩 28%

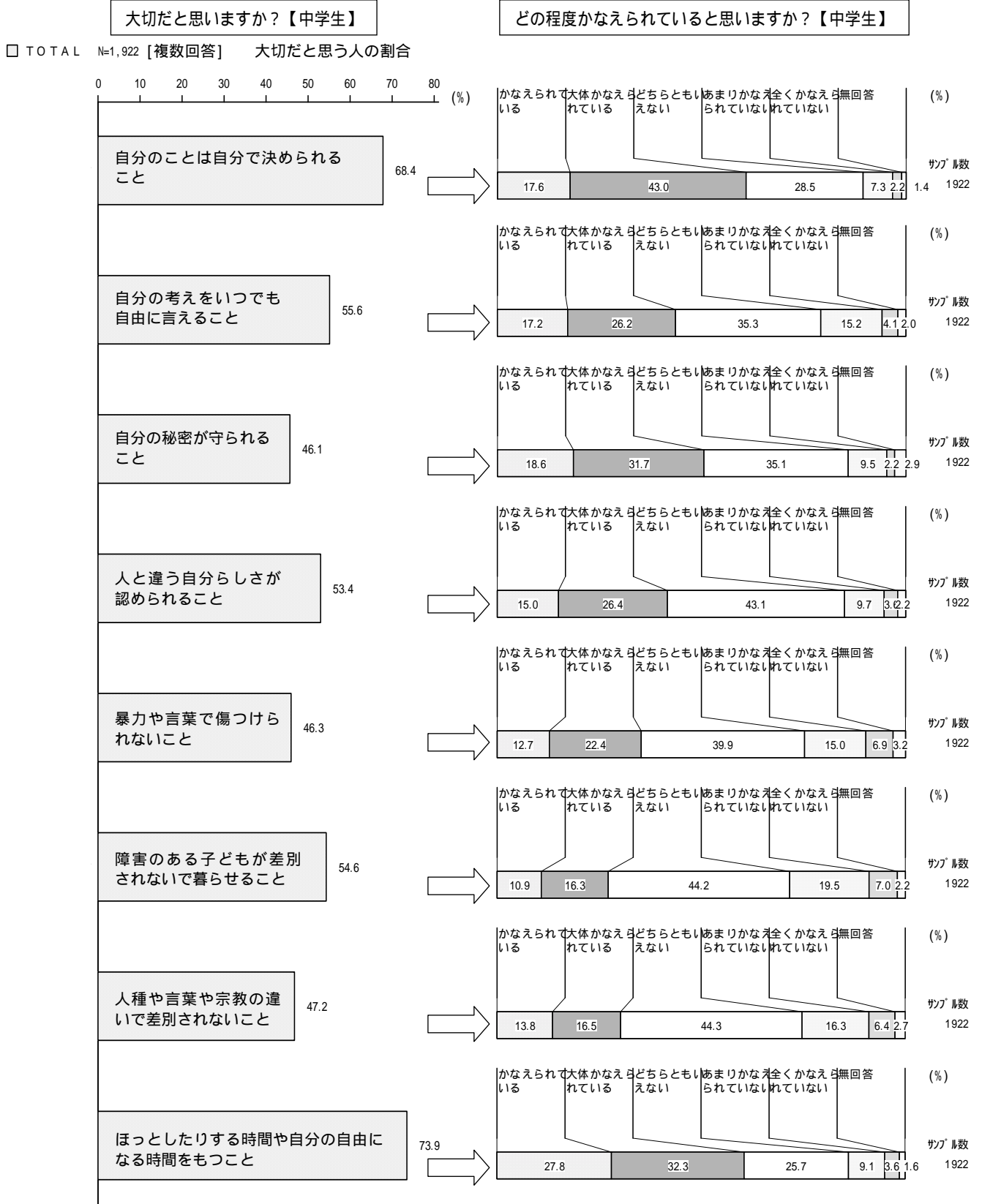
親や周囲の意見ではなく自分で決めたいと思うことの第1位は「つきあう友だち」、2位は「部活動」、3位は「見たいテレビ」
 「つきあう友だち」については、実際に86%が自分で決めていると回答

実際にどの程度自分で決めていますか？

	N=1,922		どちらとも いえない	自分ではあ まり決めら れない	自分では全 く決められ ない	無回答
	自分でいつ も決める	自分でほと んど決める				
服や髪型等のファッション	36.4%	29.6%	24.2%	5.9%	2.2%	1.7%
	自分で決めたい (48.5%)	自分で決めている) 66.0%				
家の食事のメニュー	2.0%	3.6%	41.9%	31.3%	18.6%	2.5%
	(5.5%)	5.6%				
習い事	22.3%	23.0%	35.7%	8.6%	6.8%	3.4%
	(35.8%)	45.3%				
塾	19.5%	16.4%	38.7%	10.1%	10.1%	5.2%
	(25.8%)	35.9%				
家に帰る時間(門限)	16.4%	20.3%	30.9%	17.9%	12.2%	2.2%
	(38.9%)	36.7%				
見たいテレビ	42.6%	27.7%	20.4%	5.2%	2.7%	1.5%
	(54.7%)	70.3%				
ゲームをする時間	29.3%	19.9%	28.7%	8.7%	8.2%	5.2%
	(32.3%)	49.2%				
進学する学校	24.7%	21.5%	39.0%	7.4%	4.5%	2.9%
	(44.3%)	46.2%				
つきあう友だち	71.5%	14.6%	9.9%	1.4%	0.8%	1.8%
	(61.9%)	86.1%				
部活動	67.2%	15.6%	11.1%	2.4%	1.7%	1.9%
	(55.5%)	82.8%				
おこづかいの額	4.8%	4.8%	30.3%	22.8%	34.1%	3.2%
	(26.2%)	9.6%				

表中の()の数値は、「自分で決めたい」と回答した人の割合

中学生の74%が「ほっとしたり自分の自由になる時間をもつこと」を大切だと考えており、実際に、6割はそのことが概ねかなえられていると回答している



「人に迷惑をかけなければ何をやってものその人の自由だ」という意見については、15%の中学生が「とてもそう思う」と回答している

これらの意見はどう思う？

	とてもそう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない
N=1,922					
「人に迷惑をかけなければ何をやってものその人の自由だ」	14.5%	24.8%	21.0%	25.1%	13.6%
「中学生は保護されているのだから多少の制約は仕方ない」	10.3%	35.4%	31.7%	14.2%	7.1%
「努力すれば成功する」	41.4%	29.0%	14.9%	8.5%	5.0%
「たとえ失敗しても自分たちのことは自分たちで決めたい」	34.5%	37.8%	21.4%	4.0%	1.3%
「権利を主張するならば義務も果たさなくてはならない」	29.6%	33.5%	28.9%	4.6%	2.2%
「みんなと同じ事をしていればとりあえず安心だ」	8.3%	23.0%	32.0%	24.6%	11.1%

一緒に住んでいるおとなにしてほしいと思うことの第1位は、「しつこくいろいろ聞いてこないでほしい」

おとなにしてほしいこと
(してほしくないこと)

- 【中学生】 N = 1,922 複数回答
- 1位 しつこくいろいろ聞いてこないでほしい 48%
 - 2位 大人の考え方を押し付けなくてほしい 46%
 - 3位 秘密にしているものを勝手に見ないでほしい 46%

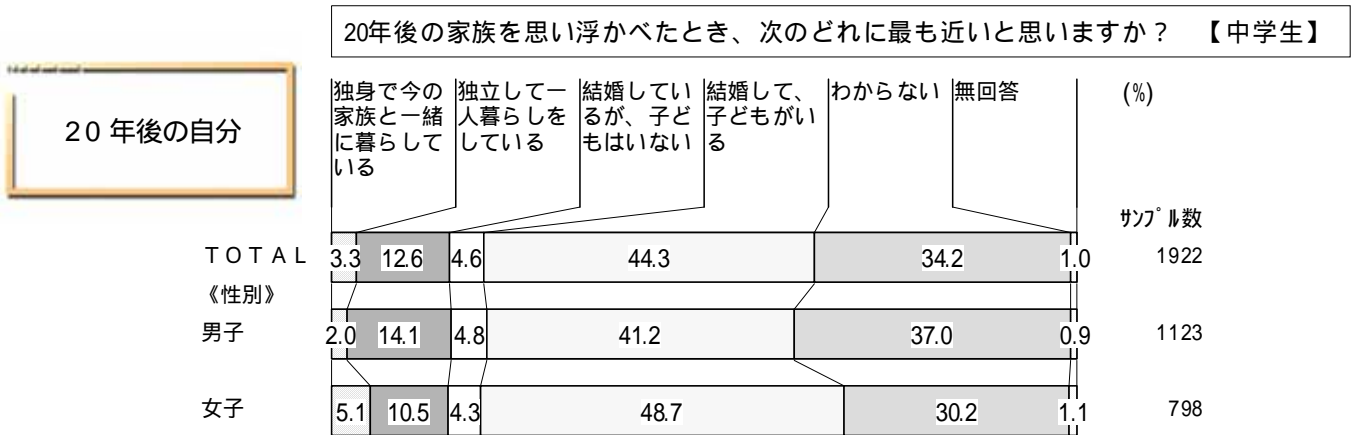
今までで一番つらいと思ったときの第1位は、「親や先生から納得のいかない理由で怒られたとき」

いちばん
つらかったとき

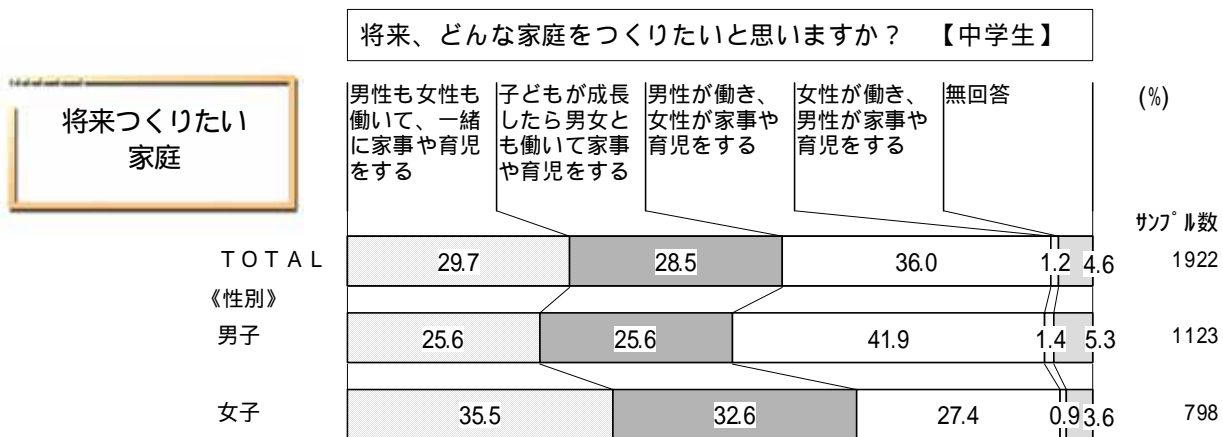
- 【中学生】 N = 1,922 複数回答
- 1位 親や先生から納得のいかない理由で怒られたとき 28%
 - 2位 友だちから仲間はずれにされたとき 26%
 - 3位 秘密にしていたことを他人に言われてしまったとき 10%

● 将来について

自分の20年後は「結婚して、子どもがいる」と考えている中学生が44%

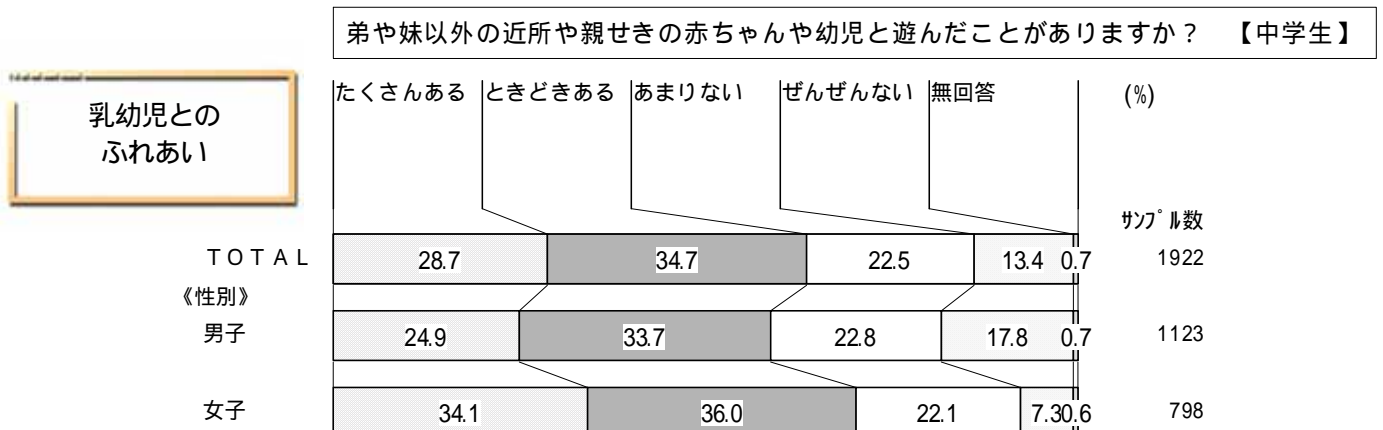


将来つくりたい家庭は、男子では「男性が働き、女性が家事や育児をする」が最も多く、女性では「男性も女性も働いて、一緒に家事や育児をする」が最も多い



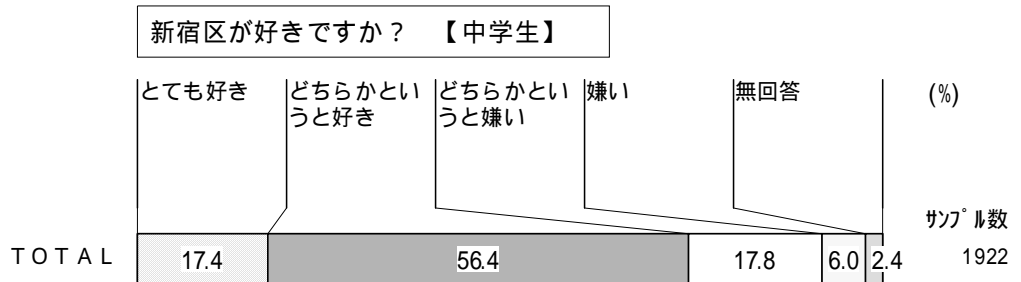
● 乳幼児とのふれあい体験について

弟や妹以外で、近所や親せきの赤ちゃんや乳幼児と遊んだ経験が、「たくさんある」中学生が29%、「ときどきある」が35%

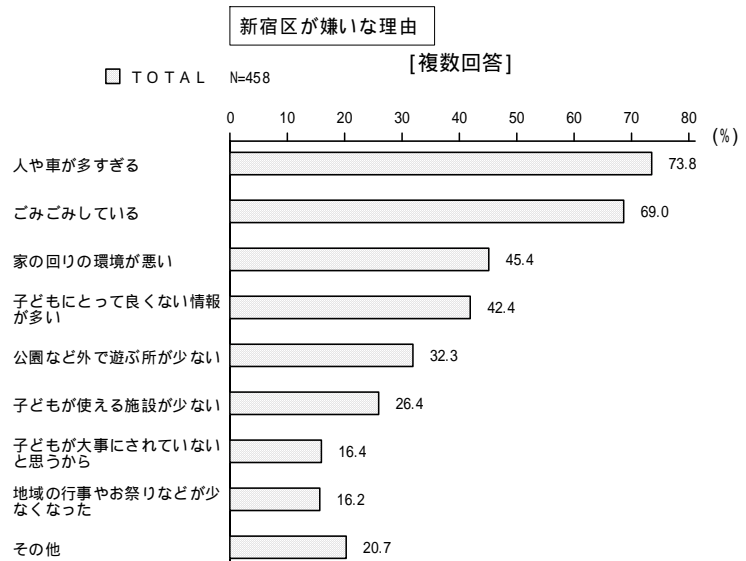
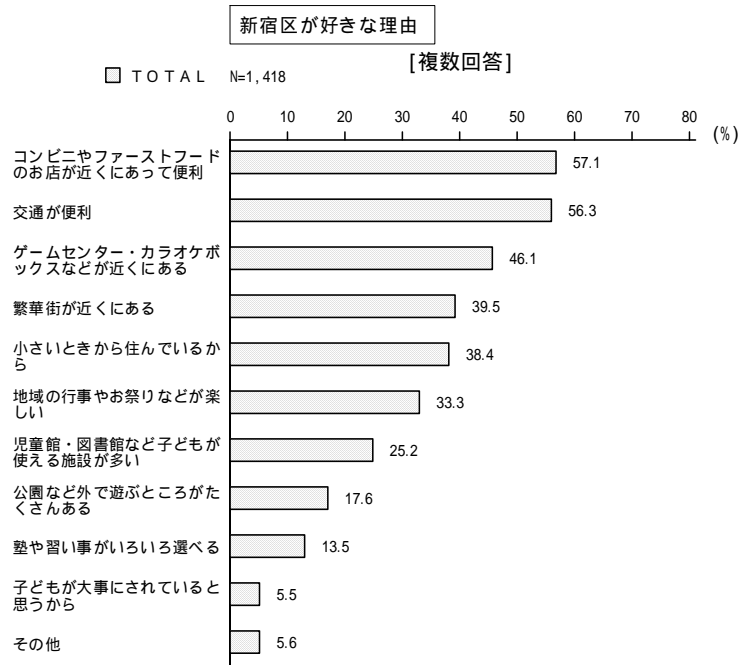


新宿区についての考え方について

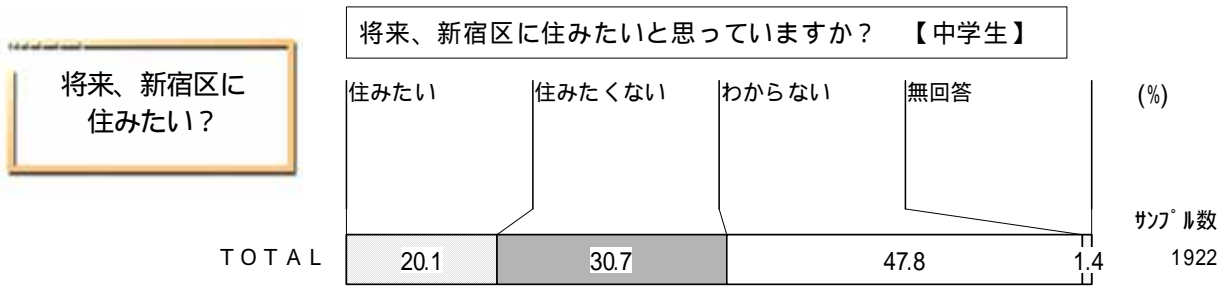
新宿区が「とても好き」な中学生は 17%、「どちらかという好き」は 56%となっており、あわせると区に愛着を持っている人は7割を超える
 好きな理由の第1位は「コンビニやファーストのお店が近くにあって便利」なこと
 嫌いな理由の第1位は「人や車が多すぎる」こと



新宿区は
好き？ 嫌い？



将来、新宿区に「住みたい」と思っている中学生は20%、「住みたくない」は31%、「わからない」が48%



新宿区次世代育成支援に関する調査報告書《概要版》

印刷物作成番号

2003-20-2901

発行：新宿区福祉部少子化対策計画担当

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1丁目4番1号 電話 03-5273-3624 (直)